



〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-27-10 塩田ビル 202 TEL : 03-6457-3245、FAX : 03-6457-3246、E-mail : info@ssis.or.jp
2012年10月

各位

一般社団法人 半導体産業人協会

理事長 牧本 次生
講演企画委員長 溝上 裕夫

講演会のお知らせ

拝啓

地球環境問題の長期的な高まりに加えて、原子力発電事故以来再生可能エネルギー問題が一躍大きな国民的関心事となって参りました。関連する半導体分野としてパワーデバイスの重要性が益々大きくなってきております。早くからこれに注力し業界随一の実績を誇る三菱電機にて長く事業を牽引されて来られているゴープラブ氏に市場動向からデバイスの実際および最先端の技術課題まで幅広くご講演頂きます。広範な皆様のご関心にお応えできるものと期待致しております。多くの皆様のご来場をお待ち申します。

なお講演会終了後に恒例の懇親会を開催しており、皆様の積極的なご参加を頂ければ幸いです。この懇親会を人脈交流、情報交換の場として是非ご利用ください。

聴講ご希望の方は下の申込票により事務局までお申込み下さい(E-mail 申込可。その場合お名前・会員/一般の別・連絡先を明記下さい)

敬具

【11月度講演会】

講演：『環境やエネルギー課題の解決策に不可欠であるパワーデバイスの動向について』

講師： マジウムダール ゴープラブ 氏
三菱電機株式会社 半導体・デバイス事業本部 役員技監

会期：11月29日(木) 17:00-18:30
講演会終了後 名刺交換会・懇親会を催します。

会場：全林野会館 プラザ・フォレスト (東京・茗荷谷)
(文京区大塚 3-28-7, TEL : 03-3945-6871)
地下鉄 東京メトロ丸の内線「茗荷谷」駅より徒歩7分

参加費：SSIS 会員 聴講料=無料、懇親会=2,000円
一般 聴講料=4,000円、懇親会=2,000円
(参加費は当日会場にて申し受けます)
なお、会員でない一般の方は当日入会可です。

ご案内図

全林野会館 プラザ・フォレスト
東京都文京区大塚 3-28-7 ☎ 03-3945-6871

- 地下鉄丸の内線 茗荷谷駅徒歩7分
- 都バス「千石三丁目」徒歩1分(早稲田・リーガロイヤルホテル-上野松坂園 大塚-上野公園)
- 山手線 大塚駅徒歩15分(上野公園行バス乗車が便利です)

SSIS 事務局行 (Fax : 03-6457-3246 E-mail : info@ssis.or.jp でも承ります)

SSIS 講演会参加申込票

11月29日の講演会 [], 懇親会 [] に出席します
(参加するものに○をお付け下さい)

お名前：

Tel：

(個人会員でない方は団体名もご記入下さい)：



SSIS 11 月度講演会

『 環境やエネルギー課題の解決策に不可欠
であるパワーデバイスの動向について 』

講師：マジウムダール ゴーラブ 氏

三菱電機株式会社 半導体・デバイス事業本部 役員技監

日時：11月29日(木) 17:00-18:30

会場：全林野会館 プラザ・フォレスト (東京・茗荷谷)

< 講演内容 >

1. 環境・エネルギー問題解決策に立ち向う電力変換システムのニーズとパワーデバイスへの期待
2. 三菱電機におけるパワーデバイス事業と技術について
3. Si系デバイスでの経過と今後
4. WBG (SiC、GaN)系デバイスの現状と将来
5. まとめ

< 講演要旨 >

現在、環境保護のため資源とエネルギーを高度利用することが重要な課題である。その解決のためには、電力分野において、高効率で低消費電力の家電機器及び産業装置の開発、風力発電・太陽電池などクリーンエネルギー発電システムの開発、高電圧直流送電ネットワークの構築、ハイブリッド式含む電気自動車や超低燃費エコカーの開発などが必要不可欠となっており、これらシステムに重役を果たしているパワーエレクトロニクス(パワエレ)システム技術とパワーデバイスの展開は注目を浴びている。本講演の初めにはこのような課題及び動向について簡単に解説する。次に、三菱電機半導体事業の経緯やパワーデバイス事業の展開と主な製品・技術の経過や動向について説明し、新半導体材料として期待されている SiC 系パワーデバイスの研究開発の現状と将来性、又は GaN 系の可能性などについて述べる。

< 講師紹介 >

マジウムダール ゴーラブ 氏

三菱電機株式会社 半導体・デバイス事業本部 役員技監

1977年3月 インド工科大学ニューデリー校卒業
1978年9月 AOTSプログラムで来日、三菱電機(株)にてOJT
1980年9月 一時帰国後、再来日し、三菱電機(株)入社。電力事業本部配属。
1984年12月 半導体事業本部配属
1996年4月 パワーデバイス事業統括部。IPM設計課課長任務。
1999年4月 パワーデバイス事業統括部。自動車用IPM設計プロジェクトリーダー任務。
2002年4月 パワーデバイス製作所 主管技師長。
PCIM Advisory Committee 委員(2005～現在)、ISPSD Organizing Committee 委員(2005～現在)
2005年3月 九州工業大学工学博士学位取得
2008年4月 パワーデバイス製作所 技師長
2012年4月 半導体・デバイス事業本部 役員技監、現在に至る。

本講演会の情報および協会の活動の最新情報は、ホームページでご覧いただけます。

<http://www.ssis.or.jp>